



松山市立石井北小学校
学校だより第289号
発行日 令和7年 1月31日
責任者 校長 小笠原 陽二
連絡先 電話 957-6300

「共に生きる」4年生

3学期の学習のテーマは、「共に生きる」です。1月21日に、その学習の一環として「認知症キッズサポーター養成講座」を行いました。認知症に対する理解を深め、温かく見守り、応援する気持ちを育てるためにこの養成講座が行われており、石井西地区社会福祉協議会、地域包括支援センター、民生児童委員の方、そして地域の方など、多くの方のご協力のもと、実施することができました。

まず、「認知症」について分かりやすく説明していただき、認知症の方への接し方も教えていただきました。そして、認知症役の方への声掛け体験を行いました。困っている認知症の方のように声掛けをすればいいか、グループで考えながら活動しました。慣れない状況に戸惑うこともありましたが、困っている方に寄り添い、何とか力になろうと頑張っている姿が多く見られ、教室には温かい空気が流れていました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

2月には、手話や点字、車椅子など、障がいのある人やボランティアとして支えている人たちとふれ合う体験活動を通して、更に学習を深めていく予定です。



「好きです 石井北 ～石井地区の秘密～」 3年生

3年生から始まった「総合的な学習の時間」。本校では、「レインボータイム」と称して活動しています。3年生のテーマは、「好きです 石井北」です。地域の「もの」、「こと」のすばらしさやそれを守る人々の工夫などを理解し、自分の生き方に生かそうというめあてをもって活動しています。石井北小学校の秘密と歴史を調べ、教えていただいたり、地域の名人さんから料理やダンスなど体験的な活動を通して、名人さんの生き方などを学んだりしました。

3学期は、石井地区の史跡について学習し、3コースに分かれて校外学習を行いました。西石井公園の近くには、2000年ほど前の遺跡が発掘された記念碑がありました。佐野神社では、しめ縄や手水の意味などを神主さんからお話をいただきました。子どもたちは、初めて知ることも多く、熱心にメモを取り、まとめていました。

1年間、石井地区に関することを調べ、「石井地区っていろいろな人がいるな。」「歴史があるんだな。」「大切にしていけないといけないな。」と感じていました。地域の学習を行うにあたって、いろいろな方々の温かいご協力のもと充実した活動を行うことができました。ありがとうございました。それを子どもたちも感じ、地域を愛する気持ちを大切にしていきたいと思えます。

